

中学生と保護者の皆さんへ

～世界基準の安心安全都市を目指して～

みんなで事故やけがを予防しよう!

セーフコミュニティ かごしま



「事故やけがは原因を調べ、対策を行うことにより、予防できる」という考え方のもと、みんなの身近で起こっている事故やけがを予防する取組のことです。

さまざまなデータやアンケートなどをもとに、みんなが一緒になって、安心安全なまちづくりに向けた取組を推進しています。



鹿児島市は2016年1月に
セーフコミュニティの
国際認証をとり…

国際認証って
なんだかすごいね!
どういうことなの?

NEWS

セーフコミュニティの国際認証は、
世界基準の安心安全都市として
鹿児島市が世界に認められた証なんだよ。

セーフコミュニティって
どんなことするの?

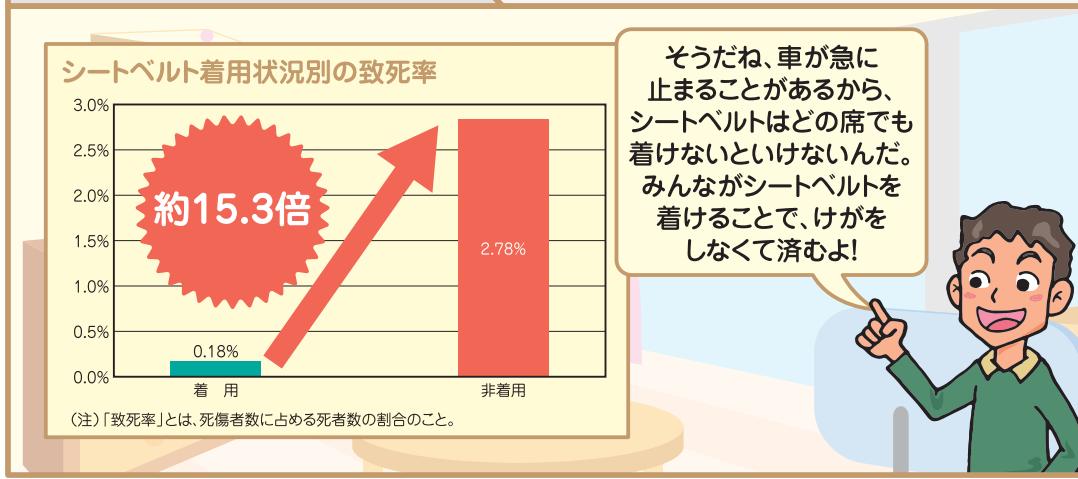
みんなで事故や
けがを防ぐために、
原因を調べて対策を
行うんだ。

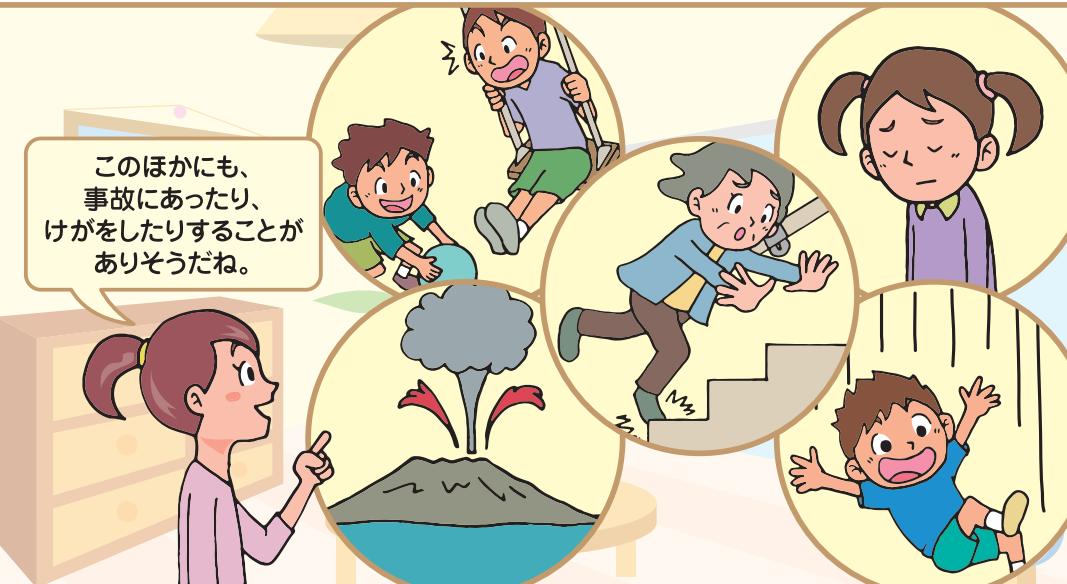
例えば…

お年寄りの交通事故原因

- 1位 歩いているとき
- 2位 自動車を運転しているとき
- 3位 自転車に乗っているとき

お年寄りに歩く時の注意点を
交通安全教室で伝え、
交通事故を減らします。

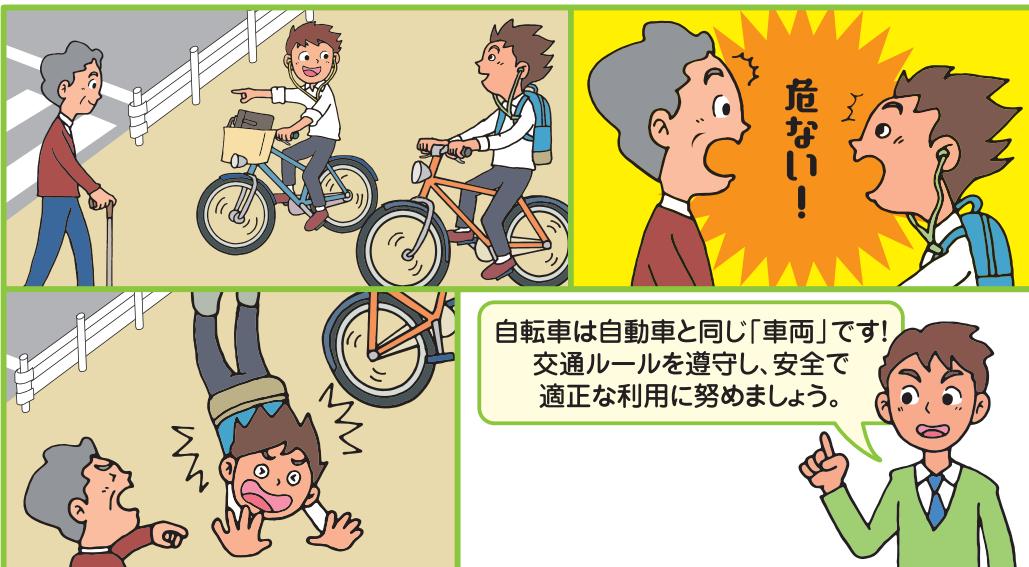




みんなが安全に過ごせるよう鹿児島市は7つの分野に取り組んでいるんだよ。



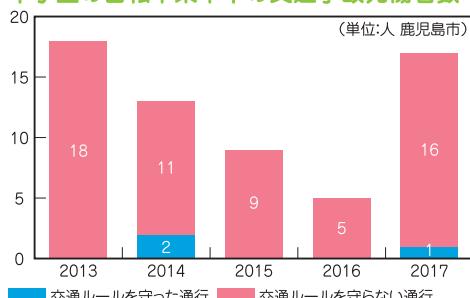
交通事故に遭わないために



中学生の交通事故は、安全確認をしないなど、交通ルールを守らないことによる自転車乗車中の事故が多くなっています。自転車での事故は、自分だけではなく周囲の人も傷つける事故につながりかねません。

下にある「自転車安全利用5則」を守つて、交通事故にあわないよう、また、事故を起こさないようにしましょう。

中学生の自転車乗車中の交通事故死傷者数



自転車安全利用5則

- ① 自転車は、歩道と車道の区別があるところでは、車道通行が原則です。
- ② 自転車は、道路の左端に寄って通行しなければなりません。
- ③ 歩道は歩行者優先で、車道よりを徐行しましょう。
- ④ 安全ルールを守りましょう。(二人乗・並進は禁止、夜間はライト点灯など)
- ⑤ ヘルメットを着用しましょう。



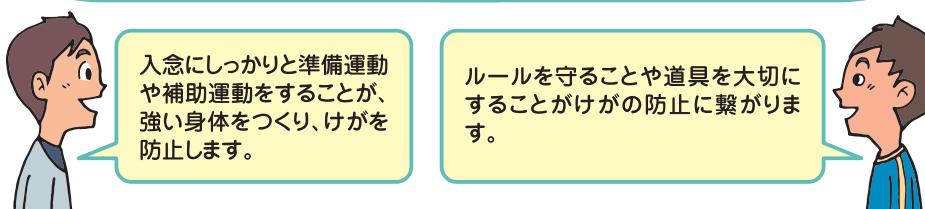
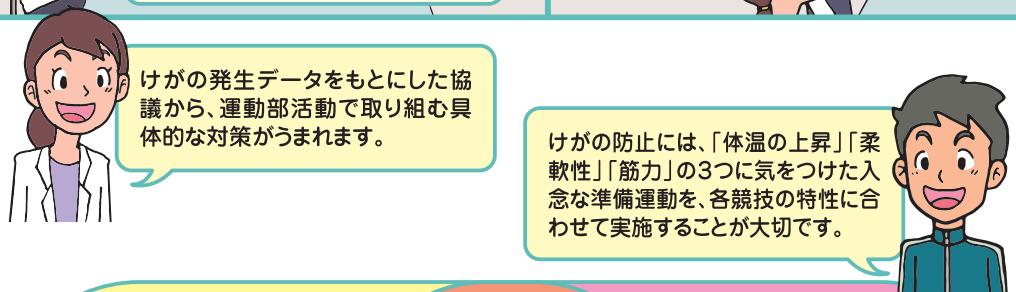
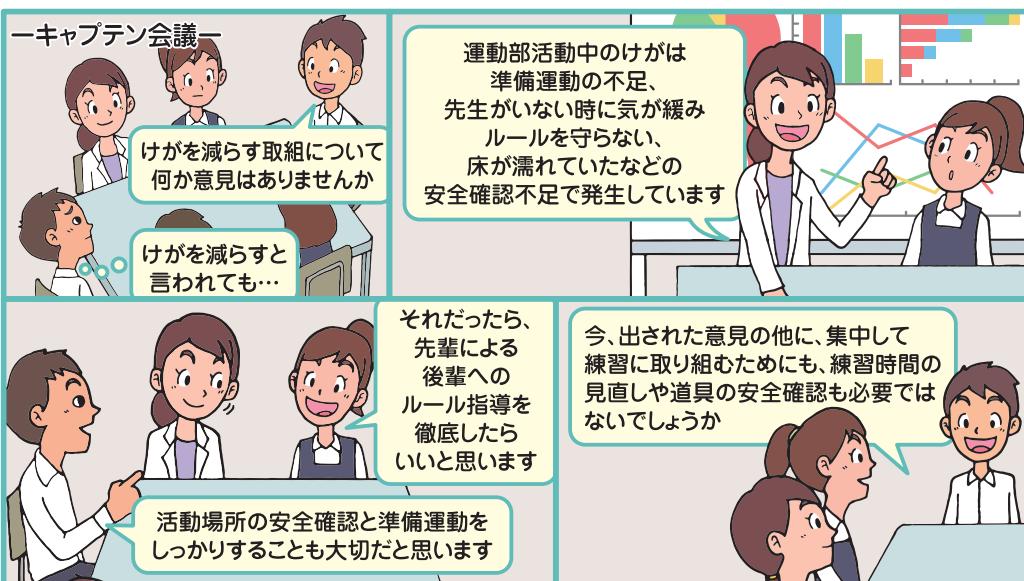
■事故の事例

夜間、男子中学生が無灯火で自転車を走行中、女性(75歳)と正面衝突し、女性に重大な障害が残った事故では、男子中学生に、約3,000万円の損害賠償を命じる判決が出ました。

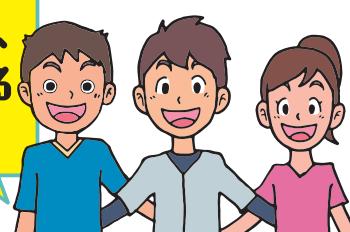
このほかにも、イヤホンをつけていたり、スマートフォンに気をとられていたりなど、ルールを守らず、運転以外のこと気にとられて事故を起こす事例があります。



運動部活動中のけがを減らすために



けがをしない強い身体をつくるためには、競技の特性やけがの傾向などを理解することが必要なんだ!

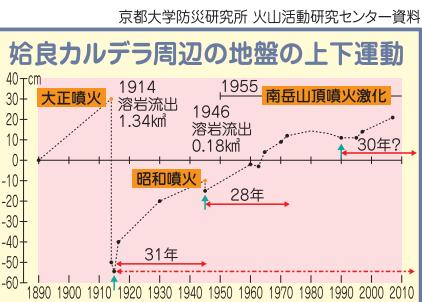


災害が起きたときのために

桜島大規模噴火対策

大正3年(1914年)の桜島の大規模噴火から、既に100年以上が経過しました。

2020年代には、桜島のマグマの供給源である姶良カルデラに、大正噴火時と同じくらいのマグマがたまると言われている今、あらゆる事態を想定し、大規模噴火に備える必要があります。



大正噴火級の大規模噴火が発生し、市街地側に最も降灰が予想される場合

大正大噴火では、大量の軽石や火山灰が大隅半島側に降りました。もし、同規模の噴火が起こり、東から西への風の場合、市街地でも軽石や火山灰が厚く降り積もることが予想されています。



日頃から様々な災害に備えましょう!

非常持出品

非常持出品は、災害の危険が迫って避難するときに自宅から緊急的に持ち出す品々です。避難場所で1~2泊できるくらいの水、食料、生活用品を準備しましょう。日ごろからリュックサックなどにまとめて、すぐに持ち出せる場所に用意しておくことが大切です。

貴重品

現金・預貯金通帳・健康保険証・印鑑など

避難するときに使う物

懐中電灯・ヘルメットなど

飲料水・非常食

ミネラルウォーター・乾パン・缶詰、栄養補助食品など

情報収集するときに使う物

携帯電話・充電器・携帯ラジオ・筆記用具など

生活用品

衣類・タオル・缶切り・ナイフ・ライター・ビニールシート・ボリ袋・雨具・使い捨てカイロなど

お薬・救急用品

ばんそうこう・消毒液・胃腸薬・処方箋など

家庭に応じて

女性の生理用品・子どものミルク・入れ歯・ペット用品など

衛生用品

マスク・簡易トイレ・ウェットティッシュなど

家族がけがをしないために

高齢者と一緒に転倒予防につながる体操をしよう!

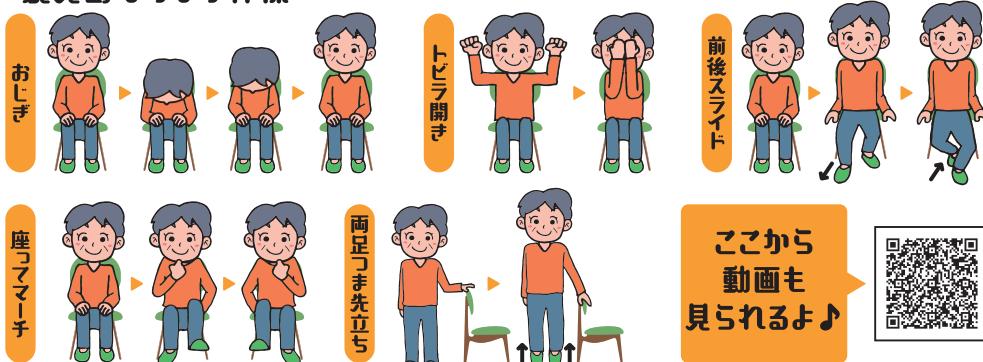
高齢者が救急車で運ばれる原因って?

高齢者が事故やけがをして救急搬送される原因是、「転倒・転落」が約8割を占めており、そのうち約半分は自宅内で発生しています。



転ばないように周りの人へ教えてあげよう!

鹿児島 よかよか体操



認知症に関する理解を深めよう!

認知症サポーター

認知症は、さまざまな原因で脳の細胞が死んでしまったり、働きが悪くなったりするために起こる脳の病気によるものです。物忘れがひどくなったり、これまでできていたことができなくなるなど、今までののような生活が送れなくなることがあります。

認知症の人を温かい目で見守る認知症サポーターになりましょう!

認知症サポーター養成講座についてはこちらをチェック!!



認知症になり、失敗が続いて怒られてばかり

「大丈夫だよ」
理解する

「また失敗!」
とがめる

ますます
症状が出る

症状の改善
ゆるやかに進む

症状の悪化
急速に進む

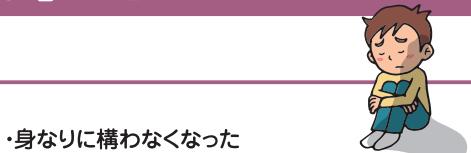
[出典] 認知症サポーター中学生養成講座副読本

子どもが「いつもと様子が違う」と思ったら



こんな様子はありませんか？

- ・よく眠っていない
- ・突然泣き出したリライラを爆発させるなど、感情が不安定
- ・身体的な不調を訴えることが多くなった
- ・性格が急に変わったように見える



- ・身なりに構わなくなった
- ・これまで関心のあったことに対して興味を失ったようだ
- ・学校に行きたがらず、引きこもりがちになったなど

まずは「声かけ」が重要です

◎良い聴き方

- ・話しやすい環境を作る（静かな場所、時間などの配慮）
- ・心配していることを伝える
- ・子どもの表情や声の調子などに注意を払って、一生懸命に聞く
- ・悩みを真剣に受け止める
- ・相手の気持ちに寄り添い、ねぎらいの言葉をかける（そんなに辛かったんだね、話してくれてありがとう）

×避けたいこと

- ・片手間に聞く
- ・腕組みをする
- ・感情的になる（動揺して大きな声を出す、怒る、同情しすぎる）
- ・無理に話をさせる
- ・否定、批判する
- ・自分の価値観で話をする
- ・小言を言う、叱る、説教する

※話を聴いて、子どものこころに寄り添いましょう。「聴いてもらえた」ことで、気持ちが楽になる場合があります。また、病院受診や学校や関係機関などと連携して向き合うことが必要な場合があります。裏表紙を参考に、適切な相談窓口へつながることも大切です。

保護者の皆様

暴力のない関係を築くために



DV(ドメスティック・バイオレンス)って？

DVは、夫婦や恋人同士の間の暴力のことです。一緒に住んでいない恋人同士の場合は「デートDV」と言い、未成年の子どもたちにも起こりうる問題です。

どんな暴力のこと？

なぐる・けるだけでなく、傷つくことを言う、SNS上に悪口を書き込む、スマートフォンをチェックする、借りたお金を返さないなどいろいろな種類があります。

なぜDVはおきるの？

相手のことを対等に見ていなかったり、愛情や理由があれば暴力も許されると考えていることなどが原因です。

どうしたらDVを防げるの？

暴力をふるわれてよい人なんていません。人はみんな違いがあることを認め、自分自身を大切にするのと同じように、相手のことを尊重し、気持ちを伝えあうことが暴力のない関係を築く第一歩です。

×モ

memo

メモ

memo

相談窓口

交通安全 関係	相談内容	窓口名称	連絡先
	交通事故のこと	鹿児島市交通事故相談室	099(216)1211
子どもの安全 関係	相談内容	窓口名称	連絡先
	子育ての悩み	夢すくすくねっと(相談窓口一覧)	
高齢者の安全 関係	相談内容	窓口名称	連絡先
	高齢者の保健、医療、介護、福祉などに関すること	長寿あんしん相談センター (地域包括支援センター)	【本部】 099(813)1040
	認知症サポーターに関すること	認知症介護の電話相談 (認知症の人と家族の会)	099(257)3887
DV防止 関係	相談内容	窓口名称	連絡先
	配偶者や恋人からの暴力の悩み	サンエールかごしま相談室	099(813)0853
		鹿児島市こどもと女性の相談室	099(216)1263
		鹿児島市谷山福祉部福祉課	099(269)8460
		鹿児島県男女共同参画センター	099(221)6630 099(221)6631
		鹿児島県女性相談センター	099(222)1467
		鹿児島県警察本部生活安全企画課	099(206)0110
		警察総合相談電話	099(254)9110 または#9110
自殺予防 関係	相談内容	窓口名称	連絡先
	こころの健康の悩み	鹿児島市保健所保健予防課	099(803)6929
		鹿児島市精神保健福祉交流センター	099(214)3352
		鹿児島県精神保健福祉センター	099(218)4755
		鹿児島いのちの電話	099(250)7000
	借金や生活・法律の悩み	鹿児島県弁護士会	099(226)3765
		鹿児島県司法書士会	099(256)0335
		生活・就労支援センターかごしま	099(803)9521

発行元:鹿児島市危機管理局 安心安全課

〒892-8677 鹿児島市山下町11-1 TEL.099(216)1512 FAX.099(226)0748 E-mail:an-safe@city.kagoshima.lg.jp